

通算40回目の開催を迎える“市民による市民のための映像祭”

「東京ビデオフェスティバル2018」が作品募集を開始

- プロ・アマ不問、ジャンル／テーマ自由、20分以内のオリジナル作品を募集（締切：10月31日^{※1}）
- 全応募作品をWeb公開^{※2}！全ての作者が映像ファンに作品をアピールできる、オープンな映像祭
- グランプリの「ビデオ大賞」は、公開審査にて決定（2018年2月中旬 開催予定）
- 通算40回開催を記念し、今回の話題作品を選考する「第40回TVF記念特別賞」を設置
- 審査委員は映画作家・大林宣彦氏、アニメーション映画監督の高畑勲氏ら

特定非営利活動（NPO）法人市民がつくるTVF（代表理事：小林はくどう）は、誰もが参加できる“市民による市民のための映像祭”「東京ビデオフェスティバル2018」（TVF2018）の開催を決定し、本日2017年6月1日より、作品募集を開始します。（応募締切：10月31日（月）^{※1}）

なお、「TVF」は今回で、通算40回目を迎えます。これを記念し、話題となった作品を選考する「第40回TVF記念特別賞」を特別に設置します。

※1：「東京ビデオフェスティバル」では、映像作品を通年で募集しています。「TVF2018」の締切以降（2017年11月以降）に寄せられた作品は、次回の「東京ビデオフェスティバル2019」（TVF2019）へのエントリーとなります。

＜「東京ビデオフェスティバル2018」（TVF2018）の特長＞

1. プロ・アマ不問、作品ジャンル／テーマ自由、20分以内のオリジナル作品を募集（締切：10月31日）
作品は、年齢・性別、プロ・アマ、国内外を問わず、幅広く募集します。20分以内のオリジナル映像作品であれば、ジャンル、テーマ、題材は自由。“誰もが参加できる映像祭”です。
2. 全応募作品をWeb公開^{※2}！全ての作者が映像ファンに作品をアピールできる、オープンな映像祭
よりオープンな映像祭を目指す「TVF2018」では、応募作品は全てWeb公開^{※2}します。Web公開中の応募作品は、公式ホームページから気軽に視聴可能（予定）。全ての作者が、自分の作品を、あまたの映像ファンにアピールできる機会です。
3. グランプリの「ビデオ大賞」は、公開審査にて決定（2018年2月中旬 開催予定）
今回を象徴する作品に贈られるグランプリ「ビデオ大賞」（1作品。「TVF2018 アワード^{※3}」から選出。）は、2018年2月中旬に開催予定の「TVF2018 フォーラム」の当日、入賞者や映像ファンが集う会場にて、審査委員による公開審査で決定し、発表・上映・表彰します。

※2：TVF事務局がWeb公開に適さないと判断した場合は、非公開としエントリーを拒否もしくは取り消すことがあります。

※3：「入賞」に位置づけられる作品。全応募作品から複数、選出されます。選出数は未定。応募状況に応じて決定します。

4. 通算40回開催を記念し、今回の話題作品を選出する「第40回TVF記念特別賞」を設置
TVFが通算40回目の開催を迎えることを記念し、話題となった作品を選出する「第40回TVF記念特別賞」を特別に設置します。

5. 審査委員は映画作家・大林宣彦氏、アニメーション映画監督の高畑勲氏ら

審査委員は、映画作家の大林宣彦氏やアニメーション映画監督の高畑勲氏ら各界の専門家で構成。「TVF2018 フォーラム」にて行われる公開審査（前述）やトークフォーラムを通じて、「東京ビデオフェスティバル」が誇る一流の審査委員から作品の評価を受けられるチャンスです。

6. 特別賞として「TVF ジャーナリズム賞（旧 筑紫哲也賞）」「市民賞」を選出

特別賞（2部門・各1作品）として、「TVF2018 アワード^{※3}」受賞作品の中から、特設委員会により、ジャーナリスティックな視点に特に優れた報道系作品に贈られる「TVF ジャーナリズム賞（旧 筑紫哲也賞）」と、Webサイトで公開された全応募作品の中からNPO サポーター会員（賛助会員）^{※4}、および「TVF2018」の作品応募者の審査投票によって選出される「市民賞」を設置します。受賞作品は、「TVF2018 アワード」の当日、発表します。

※4：TVF サポーター会員および賛助会員は随時、受け付けています。詳しくはNPO ホームページをご参照ください。

7. 好評の個別作品講評を今回も実施！映像制作力・映像表現力アップをサポート（有料）

これまで好評いただいている個別作品講評（有料・1作品につき3,000円（税込）^{※5}）を、今回も実施。希望者を対象に受け付け、映像制作力や映像表現力のアップをサポートします。応募作品ごと^{※6}に評価・コメントを行いますので“あなただけの作品講評”を受けられます。

※5：TVF サポーターは、1作品のみ無料。

※6：「TVF2018」に応募をせずに、個別作品講評だけを申し込むことも可能です。

詳細は、公式ホームページ（NPO ホームページ）をご参照ください。

<「東京ビデオフェスティバル」公式ホームページ（NPO ホームページ）URL>

<http://tvf2010.org/>

<「東京ビデオフェスティバル」審査委員（50音順・敬称略）>

大林 宣彦（映画作家）

小林 はくどう（ビデオ作家・成安造形大学名誉教授）

佐藤 博昭（ビデオ作家・武蔵大学講師）

高畑 勲（アニメーション映画監督）

村山匡一郎（映画評論家）

（アドバイザー）

椎名 誠（作家）

羽仁 進（映画監督）

<「東京ビデオフェスティバル 2018」スケジュール（予定）>

■作品募集締切：2017年10月31日（月）

■「TVF2018 アワード」発表：2017年12月

■「TVF2018 フォーラム」開催：2018年2月中旬

■「ビデオ大賞」決定・発表：「TVF2018 フォーラム」で行う公開審査にて

■「第40回 TVF 記念特別賞」発表：「TVF2018 フォーラム」にて

■「特別賞」発表：「TVF2018 フォーラム」にて

<NPO 法人 市民がつくる TVF について>

NPO 法人 市民がつくる TVF は、31 年間の歴史を持つ国際的な映像祭「東京ビデオフェスティバル」(TVF/日本ビクター主催・2009 年 3 月閉幕)の精神を継承し、市民有志が集まって結成した団体です(設立:2009 年 11 月)。ビデオ作品の制作や発表機会を通じて、映像によるコミュニケーションの活性化を図る活動を行っています。

<東京ビデオフェスティバルとは>

「東京ビデオフェスティバル」は、ビデオメッセージの伝達と表現力の向上を目的に 1978 年以来、継続開催している映像祭で、今回で記念すべき通算 40 回目を迎えます。なお、当 NPO の主催となってから今年で 9 回目を迎えます。

本件に関する報道関係窓口

特定非営利活動法人 市民がつくる TVF 事務局 問い合わせ窓口

E-mail : npotvinfo@gmail.com

TEL : 070-4150-2167

FAX : 042-670-7085

* 記事中の読者様の問い合わせ先も上記でお願いいたします。

<「東京ビデオフェスティバル 2018」作品応募概要>

※下記は応募概要です。詳細な「応募要領」は公式ホームページにてご確認ください。

- 作品応募締切 : 2017年10月31日(月) *当日消印有効(郵送の場合)
- 募集作品について : テーマ、題材は自由です。20分以内のビデオ作品(作者本人に著作権が帰属していれば既公開/未公開は問いません)。撮影機器も限定しません。
*海外作品は日本語字幕または英語字幕を入れたものに限りです。
- 応募可能メディア : DVD、Blu-ray、SDカードに加えて、動画ファイル(.mp4等)のメール送信でも可
※ハイビジョン作品は高画質のまま応募してください。
- 応募資格 : プロ・アマ、年齢、性別、国籍は問いません。個人でも、グループでもご応募いただけます。
- 選考基準 : ○ビデオ表現の本質を前進させた優れた作品
○パーソナルな世界を描いている優れた作品
○創造性や芸術表現を迫及した芸術性の高い作品
○日常生活や地域コミュニティ、ビジネスに示唆を与える意欲ある作品
○教育の現場でビデオを活用し、子ども達の育成に大きく寄与した作品
○その他、ビデオの新しい魅力や可能性を拓ける優れた作品
- 審査委員 : 大林宣彦(映画作家)、小林はくどう(ビデオ作家、成安造形大学名誉教授)、
(50音順/敬称略) 佐藤博昭(ビデオ作家、武蔵大学講師)、
高畑 勲(アニメーション映画監督)、村山匡一郎(映画評論家)
(アドバイザー) 椎名 誠(作家)、羽仁 進(映画監督)
- 賞 : 「ビデオ大賞」(1本)
「第40回TVF記念特別賞」(1本)
「TVF2018アワード」(選出数未定)
「TVFジャーナリズム賞(旧 筑紫哲也賞)」(1本)
「市民賞」(1本)
*各賞の選出について
・「ビデオ大賞」:「TVF2018アワード」の中から今回を象徴する作品として選出されます。
・「第40回TVF記念特別賞」:通算40回開催を記念し、話題となった作品を選出します。
・「TVF2018アワード」:「入賞」に位置づけられる作品。全応募作品から複数、選出されます。
・「TVFジャーナリズム賞(旧 筑紫哲也賞)」:特別賞。「TVF2018アワード」受賞作品の中から、特設委員会により、ジャーナリスティックな視点に特に優れた報道系作品を選出します。
・「市民賞」:特別賞。全応募作品の中からNPOサポーター会員、および「TVF2018」の作品応募者の審査投票により選出されます。
- 作品応募料 : 無料
- 応募方法 : 記録メディアに収録して郵送(宅配便も可)、または動画ファイルでメール送信
*1作品ごとに「作品応募申込票」(公式ホームページからダウンロード可)を添付すること。
- 「TVF2018フォーラム」(作者との作品を通じた討論・公開審査・表彰・交流)
: 2018年2月中旬 開催予定
- 作品送付先 : NPO法人 市民がつくるTVF 作品応募係 宛
〒212-0005 神奈川県川崎市幸区戸手2-1-17
*当日消印有効(郵送の場合)。
*宅配便も可。
- 主催 : NPO法人市民がつくるTVF
- 協力 : 武蔵大学 社会学部 メディア社会学科 松本ゼミ、株式会社 玄光社、株式会社 伸樹社、
サイバーリンク株式会社、DJI JAPAN 株式会社、星の降る里芦別映画学校、
NPO法人湘南市民メディアネットワーク (順不同)
- 公式ホームページ URL <http://tvf2010.org/>